

第8回理事会議事録

一般社団法人日本地球惑星科学連合

1. 開催日時 平成21年10月26日(月)
午後3時00分から午後7時00分
2. 開催場所 東京大学理学部1号館8階851号室
(東京都文京区弥生2-11-16)
3. 出席者 理事総数 17名
出席理事数 10名 (定足数9名 会議成立)
出席監事 1名
オブザーバー 12名
4. 議長 理事 副会長 浜野洋三
5. 出席役員 理事 大谷 栄 治
理事 松浦 充 宏
理事 吉田 武 義
理事 吉田 真 吾
理事 畠山 正 恒
理事 玉生 茂 子
理事 松本 淳
理事 古村 孝 志
理事 須貝 俊 彦
監事 鈴木 善 和
〔オブザーバー〕
広報普及委員会副委員長 原 辰彦
男女共同参画委員会副委員長 坂野井和代
教育問題検討委員会監事 瀧上 豊
情報システム委員会副委員長 中川 茂樹
情報システム委員会 西田 究
学術出版委員会副委員長 小口 高
大会運営委員会副委員長 高橋 幸弘
プログラム委員会委員長 村山 泰啓
プログラム委員会副委員長 黒澤 正紀
プログラム委員会副委員長 井出 哲
国際学術委員会副委員長 藤田 英輔
弁護士 佐藤 真代
6. 報告事項
 1. 代議員選挙の経緯
 2. 会員動向 (正会員4,570名、准会員116名、未決済155名、正会員退会1名 10/23現在)
 3. 2010年大会の準備状況
 4. 第3回国際地学オリンピック台湾大会報告
 5. 新システムの構築状況

7. 審議事項

- | | |
|---------|--|
| 第 1 号議案 | 2010 年大会運営について
・ セッション小記号
・ 「国際シンポジウム」の名称について
・ 「国際シンポジウム」における「優秀発表賞」 |
| 第 2 号議案 | 定款一部変更について |
| 第 3 号議案 | セクションプレジデント選挙実施要領について |
| 第 4 号議案 | 特定費用準備金の扱い |
| 第 5 号議案 | 連合情報システムの加盟学協会利用について |
| 第 6 号議案 | ジャーナル問題の具体的アクションについて |

8. 審議事項

最初に、木村学会長が都合により欠席のため、浜野洋三副会長が仮議長として本日の理事会議長を務めることを議場に諮り、承認された。

定刻、浜野仮議長が、議長席に着き開会を宣し、上記の通り定足数に足る出席があったので、本理事会は適法に成立する旨を述べ、議案の審議に入った。

第1号議案 2010年大会運営について

- ・ 議長の指名により、プログラム委員長村山氏から、新しい小記号分類案について現状説明があった。今後各セクションからの意見を考慮した上で、セッション提案後、小記号を確定する。
- ・ プログラム委員長村山氏よりプログラム編成会議設置の提案があり、配布資料を用いて説明後、議場に諮ったところ、出席理事全員の賛成により承認された。

メンバーは次の通りである。

- ① 経営企画会議から企画担当理事ほか2名
- ② 大会運営委員会正副委員長から2名
- ③ プログラム局正副局長3名
- ④ 国際委員会から1名
- ⑤ 広報普及委員会から1名
- ⑥ 教育問題検討委員会から1名
- ⑦ セクション選出プログラム委員5名

プログラム編成会議議長は、企画担当理事とする。

- ・ 議長の指名により、国際委員会副委員長藤田氏から、「国際シンポジウム」について説明があり、名称について議場に諮ったところ、以下名称が出席理事全員の賛成により承認された。

「JpGU International Symposium 2010」

- ・ 続いて、国際委員会副委員長藤田氏から、若手を対象とした国際セッションとしての優秀発表賞を設けることについて提案があり、議場に諮ったところ、出席理事全員の賛成により承認された。但し、次回の連合大会から実施できるかについては、具体的な実施要領、加盟学協会への周知等、準備の進展に依存するため、この賞の準備を国際委員会で行い、次回理事会にて報告、最終結論を出すことが決定した。

第 2 号議案 定款一部変更について

議長の指名により、監事鈴木氏より内閣府公益認定等委員会事務局との事前相談に基づく定款一部変更について説明があり、議場に諮ったところ、出席理事全員の賛成により承認された。社員全員の同意があれば社員総会開催の必要はないので、提案および同意書を社員に送付し、書面による社員の同意を得ることが決定した。

第3号議案 セクションプレジデント選挙実施要領について

議長の指名により、総務担当理事吉田氏から、セクションプレジデント選挙について説明があった。選挙実施要領については、セクションプレジデントの役割、必要性等を追加して公示することを議場に諮ったところ、出席理事全員の賛成により承認された。各会員は登録区分として指定したセクションで選挙を行うこととし、登録区分を地球惑星総合とした人のみいずれかのセクションを「主たるセクション」として選択し投票することが確認された。また、候補者が複数いない場合は、会員による投票をまたず、セクションプレジデントを決定することが確認された。

第4号議案 特定費用準備金の扱い

議長の指名により、総務担当理事吉田氏から、特定費用準備金を流動資産に移すことについて提案があり、議場に諮ったところ、出席理事全員の賛成により承認された。

第5号議案 連合情報システムの加盟学協会利用について

議長の指名により、情報システム担当理事古村氏から、会員データベースのSGEPSS利用希望について説明があった。検討した結果、SGEPSSに所属し且つ連合正会員のデータのみの会員データベースの使用を許可とすることについて提案があり、議場に諮ったところ、出席理事全員の賛成により承認された。具体的な利用方法に関しては、今後、連合とSGEPSS、及びJCOMのシステム責任者で協議することが決定した。なお、他学会についても上記と同様の条件での会員データベースの利用は奨励することが確認された。
このようなデータベース利用に関連して、個人情報の保護を図るために、プライバシーポリシーの改訂案を情報システム委員会から次回理事会に提案する。

第6号議案 ジャーナル問題の具体的アクションについて

議長の指名により、副会長大谷氏から、ジャーナルの基本方針について説明があり、議論の後、出席理事全員の賛成により基本方針案は承認された。11/11 学協会長会議で、本基本方針をアナウンスし、各加盟学協会との協力関係のもとで、日本の地球惑星科学コミュニティ全体として取り組むことができるよう、各学協会と検討を進めることとした。

議長は、以上をもってすべての議事を終了した旨を述べ、閉会を宣した。(午後7時00分)
以上の議事の要領及び結果を明確にするため、議長並びに出席理事は次に署名・押印又は記名・押印する。

平成 21 年 10 月 26 日

一般社団法人日本地球惑星科学連合第 8 回理事会

議長・理事 浜野洋三 印

出席理事 大谷栄治 印

出席理事 松 浦 充 宏 印

出席理事 吉 田 武 義 印

出席理事 吉 田 真 吾 印

出席理事 畠 山 正 恒 印

出席理事 玉 生 茂 子 印

出席理事 松 本 淳 印

出席理事 古 村 孝 志 印

出席理事 須 貝 俊 彦 印